

令和二年度

推薦入試試験問題

(文学科 日本語日本文学専攻)

注意事項

- 1 解答は、すべて解答用紙に縦書きで記入してください。
- 2 白紙は、下書きとして使用してください。
- 3 受験票とこの問題用紙および白紙は持ち帰ってください。

課題

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

【省略】

【省
略】

【省略】

（今井むつみ『学びとは何か―探究人―になるために』二〇一六年、

岩波新書、第6章一四五〜一五〇ページより作成。）

注 母語 …… その人が幼児期に母親など身近な人々から自然に習い覚えた言語。

問一 課題文では、著者は「ドネルケバブ様の知識」と「生きた知識」という二種類の「知識」があることを述べている。「生きた知識」と「ドネルケバブ様の知識」の違いについて、本文の例を踏まえ、二〇〇字以内でまとめなさい。

問二 あなたは、今までどのようなエピソードを持って知識を獲得してきましたか。課題文の内容を踏まえ、あなたのこれまでの知識の獲得方法を振り返りつつ、どのようにすれば、生きた知識を獲得できるのか、六〇〇字以内で論じなさい。なお、課題文では英語の学習が例として挙げられていますが、外国語学習以外の例を挙げて論じなさい。